

選抜方法及び試験科目

入試制度	選抜方法
一般入試	筆記試験（下記の筆記試験科目表を参照）、口述試験、出身学校の成績等により選抜。
国際協力経験者入試	書類選考（研究計画書、推薦書）・筆記試験（外国語※1）・口頭試験（研究計画に関するプレゼンテーション及び専門知識に関する質疑応答等）により選抜。
社会人特別選抜入試	【博士前期・修士課程】 書類選考（研究計画書）、口述試験（研究計画書に基づく内容、研究計画に関するプレゼンテーション及び専門知識に関する質疑応答等）により選抜。 【博士後期課程】 書類選考（研究業績書及び研究計画書）、口述試験（研究業績書及び研究計画書に基づく内容、研究計画に関するプレゼンテーション及び専門知識に関する質疑応答等）により選抜。

一般入試 筆記試験科目表（筆記試験の他、口述試験を実施）

生命科学研究科 博士前期課程

専攻	外国語	専 門 科 目	
		必修科目	選択科目
バイオサイエンス	英語	分子生物学	—

生命科学研究科 博士後期課程

専攻	外国語	専 門 科 目
バイオサイエンス	英語	専門科目はなし。なお、口述試験は専門性を測るための試問。

生命科学研究科 修士課程

専攻	外国語	専 門 科 目	
		必修科目	選択科目
分子生命化学	英語	—	分子設計学、有機合成化学、ケミカルバイオロジー、分析化学、生命高分子化学のうちから2科目を選択する。
分子微生物学	英語	分子生物学（生物化学と微生物学を含む）	—

地域環境科学研究科 博士前期課程

専攻	外国語※1	専 門 科 目	
		必修科目	選択科目
林学	英語又は日本語から1科目を選択する。 ※2	—	森林生態学、治山工学・緑化学、造林学、林業工学、森林経営学、森林政策学、木材工学、林産化学のうちから入学後専修を希望する特論に関連した科目と他1科目を選択する。
農業工学	英語	—	地域資源利用工学、農村環境工学、広域環境情報学、地水環境工学、社会基盤工学、水利施設工学、バイオロボティクス、農産加工流通工学のうちから入学後専修を希望する特論科目に関連した1科目を選択する。
造園学	英語	—	造園計画・設計学（造園史含む）、造園植物・植栽学、造園施設材料・施工学のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した科目を選択する。

※1 外国語を「英語」以外で受験する場合は必ず各専攻に問合せてください。外国語を「日本語」で受験できるのは外国人留学生のみです。

※2 外国語を「英語」で受験できるのは、英語を第一言語としない者のみです。外国人留学生でも英語が第二言語・第三言語等の者は「英語」で受験できます。

地域環境科学研究科 博士後期課程

専攻	外国語※1	専 門 科 目
林学	英語又は日本語から1科目を選択する。※2	森林生態学、治山緑化学、造林学、林業工学、森林経営学、林政学、木材工学、林産化学のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した科目1科目を選択する。
農業工学	英語	地域資源利用工学、農村環境工学、広域環境情報学、地水環境工学、社会基盤工学、水利施設工学、バイオロボティクス、農産加工流通工学のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した1科目を選択する。
造園学	英語	造園計画学、造園設計学、造園植物学、造園植栽学、造園施工材料学、造園施工学のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した1科目を選択する。

※1 外国語を「英語」以外で受験する場合は必ず各専攻に問合せてください。外国語を「日本語」で受験できるのは外国人留学生のみです。

※2 外国語を「英語」で受験できるのは、英語を第一言語としない者のみです。外国人留学生でも英語が第二言語・第三言語等の者は「英語」で受験できます。

地域環境科学研究科 修士課程

専攻	外国語	専 門 科 目	
		必修科目	選択科目
地域創成科学	英語	—	保全生態学、地域環境保全学、地域環境工学、地域デザイン学のうちから入学後専修を希望する科目1科目を選択する。

国際食料農業科学研究科 博士前期課程

専攻	外国語※1	専 門 科 目	
		必修科目	選択科目
国際農業開発学	英語	—	熱帯作物学、熱帯園芸学、熱帯作物保護学、農業環境科学、農業開発経済学、農村開発協力学 のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連する1科目を選択する。
農業経済学	英語又は日本語から1科目を選択する。 ※2	—	農業経済学※、農政学※、食料経済学※、経済学 のうちから入学後専修を希望する※印付の1科目を含む2科目を選択する。
国際アグリビジネス学	英語	農業経営学	農業経営組織論、農業経営管理論、農業経営戦略・マーケティング論 のうちから入学後専修を希望する特論科目に関連した1科目を選択する。

※1 外国語を「英語」以外で受験する場合は必ず各専攻に問合せてください。外国語を「日本語」で受験できるのは外国人留学生のみです。

※2 外国語を「英語」で受験できるのは、英語を第一言語としない者のみです。外国人留学生でも英語が第二言語・第三言語等の者は「英語」で受験できます。

国際食料農業科学研究科 博士後期課程

専攻	外国語※1	専 門 科 目
国際農業開発学	英語	作物学、園芸学、植物病理学、応用昆虫学、農業環境科学、農業開発経済学、農村開発協力学 のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連する1科目を選択する。
農業経済学	英語又は日本語から1科目を選択する。※2	農業経済学、農政学、食料経済学 のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した1科目を選択する。
国際アグリビジネス学	英語	農業経営組織論、農業経営管理論、農業経営戦略・マーケティング論 のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した科目1科目を選択する。

※1 外国語を「英語」以外で受験する場合は必ず各専攻に問合せてください。外国語を「日本語」で受験できるのは外国人留学生のみです。

※2 外国語を「英語」で受験できるのは、英語を第一言語としない者のみです。外国人留学生でも英語が第二言語・第三言語等の者は「英語」で受験できます。

国際食料農業科学研究科 修士課程

専攻	外国語	専 門 科 目	
		必修科目	選択科目
国際食農科学	英語	—	植物生産学、食環境科学、食農政策、食農教育 のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した1科目を選択する。